# 令和7年度 第7回 大分大学医学部附属病院 介入臨床研究審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2025年10月14日(火)17:26~17:34		
開催場所	Web によるテレビ会議		
出席委員名	上村委員長、糸永副委員長、大津委員、塩田委員、油布委員、寺林委員、今井委員、三重野委員、 宮崎委員、稲野委員、小嶋委員、河原委員、阿部委員、江崎委員		

### 議題及び審議結果を含む主な議論の概要

### ■□■ 安全性情報報告 ■□■

整理番号	課題名	内容	審査結果
B19-007	J00G1902	安全性情報で基づき、自主臨末研究を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
B19-008	JCOG1909	安全性情報で基づき、自主臨末研究を継続する ことの妥当性を審議した。	承認

### ■□■ 実施計画書変更申請 ■□■

整理番号	課題名	内容	審查結果
B11-046	腹空鏡下肥満外科手術後のRoux-en-Y 胃バイパス術	研究計画書、説明文書、同意文書の変更について、 自主臨末研究を継続することの妥当性を審議した。	承認
B17-013	JORIC-ONCO7	研究計画書別紙、説明文書、同意文書の変更について、自主臨末研究を継続することの妥当性を審議した。	承認
B23-003	腹空鏡下列巣癌・卵管癌・腹関癌限治病に関する臨末研究	研究計画書の変更について、自主臨末研究を継続 することの妥当性を審議した。	承認
B23-005	子宮体癌 I、II期に対するロボット支援下手術に関する 臨床試験	研究計画書、説明文書、同意文書の変更について、 自主臨末研究を継続することの妥当性を審議した。	承認

## ■□■ 実施状況報告 ■□■

整理番号	課題名	内容	審益結果
B11-046	腹空鏡下門満外科手術後のRoux-en-Y 胃バイパス術	実施状況報告書に基づき、自主臨末研究を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
B17-013	JORTC-ONCO7	実施状況報告書に基づき、自主臨末研究を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
B17-016	神経伝導検査装置を用いたオキサリプラチン、パクリタキセル およびナブパクリタキセルによる末梢神経障害の評価法の検針	実施状況報告書に基づき、自主臨末研究を継続することの妥当性を審議した。	承認

B23-002	認知可動療法と運動指導の併用による地域在住事者の 身体活動量改善効果:ランダム化比較起験	実施状況報告書に基づき、自主臨末研究を継続する ことの妥当性を審議した。	承認	
B23-003	関空鏡下列巣癌・列管癌・腹関部段台科に関する臨末研究	実施状況報告書に基づき、自主臨末研究を継続することの妥当性を審議した。	承認	